

## 安全データシート

JIS Z 7253 および JIS Z 7252 に準拠しています。

## 1. 製品及び会社情報

## 製品の名称

製品形態: 混合液  
製品名: AD-333SF ビニールタイル用接着剤、アクリル、1液

## 物質または混合物の関連する特定用途および推奨される用途

物質/混合物の用途: 導電性アクリル系接着剤  
使用制限: 追加情報なし

## 安全データシートの提供者の詳細

会社名: Desco Japan 株式会社  
住所: 〒289-1143 千葉県八街市八街い 193-12  
電話番号: 043-309-4470  
Eメール: [Service@DescoAsia.co.jp](mailto:Service@DescoAsia.co.jp)

## 緊急時対応電話

電話番号: 043-309-4470

## 2. 危険有害性の要約

## 物質/混合物の分類

## GHS-JP の分類

物理的危険性: 未分類  
健康上の危険性: 未分類  
環境への危険性: 未分類

## ラベル要素

該当するラベルなし

## その他の危険有害性

分類の対象とならない  
その他の危険性: 眼、皮膚、呼吸器の既往症を持つ方は、暴露により悪化する恐れがあります。乾燥した呼吸可能な粉塵が発生した場合: 二酸化チタンの粉塵を反復または長期間吸入暴露すると、呼吸器系の癌を引き起こす可能性があります。

## 3. 組成及び成分情報

物質と混合物の区別: 混合物

成分名	同義	含有量	計算式	官報リスト参照番号		CAS No.
				CSCL No	ISHL No	
黒鉛	C.I. Pigment Black 10 / C.I. 77265 / graphite	20-30%	C	-	-	7782-42-5
二酸化チタン*	C.I. 77891 / C.I. Pigment White 6 / Titanium oxide (TiO <sub>2</sub> ) / CI 77891 / 酸 化チタン(IV) / C.I. Pigment White 7 / Pigment White 6 / 酸化 チタンナノ粒子 / 酸化チ タン	10-20%	O2Ti	(1)-558; (5)-5225	(1)-558; (5)-5225	13463-67-7

\*二酸化チタンは、製品の液体マトリックスに結合しており、通常の使用条件下や予見可能な緊急事態において暴露されることはないと考えられます。乾燥し、呼吸可能な粉塵が発生した場合、吸入による二酸化チタンの粉塵への反復または長期の暴露は、呼吸器系の癌を引き起こす可能性があります。

## 4. 応急処置

## 応急処置の説明

一般的なアドバイス:	意識のない人には、絶対に口から何も与えないでください。気分が悪い時は、医師の診断を受けてください。(可能であればラベルを見せてください。)
吸入した場合:	空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で安静にしてください。必要に応じて酸素吸入または人工呼吸を行います。呼吸困難が続く場合は、医師の診断を受けてください。
皮膚に付着した場合:	直ちに多量の水で洗い流してください。患部を石鹼と水で5分以上洗い流してください。炎症が生じたり続く場合は、医師の診断を受けてください。
眼に入った場合:	水で5分以上注意深く洗ってください。コンタクトレンズをつけている場合は、可能であれば外してください。その後も洗浄を続け、医師の診断を受けてください。
飲み込んだ場合:	嘔吐を誘発しないでください。口をすすぎ、直ちに医師の診断を受けるか毒物センターに連絡してください。
個人防護対策:	適切な個人防護装置を装着してください。

## 急性/慢性に共通の最も重要な症状及び影響

症状/影響:	通常の使用条件下では、重大な危険をもたらすとは予想されません。
吸入した場合:	長時間さらされると、炎症を起こす可能性があります。
皮膚に付着した場合:	長時間さらされると、皮膚に炎症を起こす可能性があります。
眼に入った場合:	長時間液体にさらされると、軽い刺激を感じる可能性があります。
飲み込んだ場合:	飲み込むと、有害または悪影響を及ぼす可能性があります。
慢性症状:	通常の使用条件下では予想されません。

## 直ちに医師の手当てが必要な場合及び特別な処置が必要な場合の表示

気分が悪い時は、医師の診断を受けてください。(可能であればラベルを見せてください。)

## 5. 火災時の措置

### 消火剤

適切な消火剤:	周囲の火災に適した消火剤を使用してください。
不適切な消火剤:	強い水流を使用しないでください。

### 物質または混合物から生じる特別な危険性

火災の危険性:	可燃性ではありません。
爆発の危険性:	爆発性はありません。
反応性:	通常の使用条件下では危険な反応は起こりません。

### 消防士へのアドバイス

予防措置:	化学薬品による消化活動には十分注意してください。
消化方法:	露出した容器の冷却には、散水や霧吹きを使用してください。
消化を行う者の保護:	呼吸器保護具を含む適切な保護具を着用してください。保護具がない場合や使用しない場合は、保護された場所または安全な距離から消化してください。
危険な燃焼性物質:	炭素酸化物(CO、CO <sub>2</sub> )・チタンの酸化物
その他の情報:	追加情報はありません。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に関する注意事項、保護具及び緊急時措置

一般的措置:	皮膚、眼、衣服との接触を避けます。 粉塵、蒸気、ミスト、ガスなどを吸い込まないようにしてください。
二次災害防止対策:	換気を行います。個人用保護具((PPE)を着用してください。

### 非緊急時要員

保護具:	適切な保護具(PPE)を着用してください。
緊急時措置:	不要な人員を退避させてください。

### 緊急時対応要因

保護具:	清掃作業時に適切な保護具を着用してください。
緊急時措置:	安全であれば漏れを止めて換気をしてください。

## 環境に対する注意事項

下水道や公共水域への流出を防止してください。

液体が下水道や公共水域に流入した場合は、当局に連絡してください。

### 封じ込め及び清掃の方法・機材

封じ込め方法： 流出した液体は防波堤や吸収剤で密封し、下水道や河川への流出を防止します。

清掃方法： 流出物を直ちに清掃し、安全に廃棄します。不活性吸収剤(砂、おがくず、万能バインダー、シリカゲル等)で拭き取ります。流出物は機械的防壁で封じ込め、流出物を適切な容器に移し替えて廃棄します。漏出後は、関係当局に連絡してください。

その他の情報： 追加情報はありません。

### その他の項の参照

8 項「暴露防止及び保護具」を参考にしてください。廃棄に関する詳細は 13 項を参考にしてください。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全な取扱いに関する注意事項

施工時のその他の危険： 接着剤との接触を避けます。

技術的対策： 蒸気、ミスト、スプレーを吸入しないでください。

使用上の注意を遵守してください。

安全な取扱いに関する注意事項： 混合禁止物質と接触させないでください(10 項参照)。本製品の使用中は飲食または喫煙を避けてください。飲食や喫煙の前や作業場を離れる際には、手やその他の露出部を中性石鹼と水で洗ってください。

混合禁止物質または混合物 強酸・強塩基・強酸性物質

の取扱い防止：

衛生対策： 産業衛生及び安全対策に十分に配慮してお取り扱いください。飲食、喫煙の前や作業場を離れる際には、手やその他の露出部を中性石鹼と水で洗ってください。

### 混合禁止物質を含む安全な保管条件

技術的対策： 適用される規制に従ってください。

保管条件： 未使用時は容器を密閉してください。換気の良い乾燥した冷所で、直射日光や極端な高温/低温を避け、混触禁止物質から離して保管してください。

混触禁止物質： 強酸・強塩基・強酸性物質

### 特定最終用途

導電性アクリル系接着剤

## 8. 暴露防止及び保護具

### 管理上のパラメータ


黒鉛(7782-42-5)		
Japan	暴露限界値(JSOH)	【粉塵の職業暴露限界値】(区分 1) 吸入性粉塵 0.5mg/m <sup>3</sup> 、総粉塵 2mg/m <sup>3</sup>
USA ACGIH	ACGIH OEL TWA	2mg/m <sup>3</sup> (黒鉛繊維を除くすべての形態-残留性粒子状物質)

二酸化チタン(13463-67-7)		
Japan	暴露限界値(JSOH)	0.3mg/m <sup>3</sup> 【粉塵の職業暴露限界値】(区分 2) 吸入性粉塵 1mg/m <sup>3</sup> 、総粉塵 4mg/m <sup>3</sup>
USA ACGIH	ACGIH OEL TWA	10mg/m <sup>3</sup>
USA ACGIH	ACGIH 化学区分	ヒト発がん性物質として分類されない

### 生物学的限界

追加情報はありません。

### 暴露管理

適切な技術的対策:	狭い場所では特に、十分な換気をしてください。暴露の可能性ある場所には、緊急用洗眼器と安全シャワーを設置してください。すべての国/地域の規制が遵守されていることを確認してください。
個人用保護具:	保護眼鏡/ゴーグル・手袋・保護服
	
保護服の材質:	耐薬品性材料及び布地
手の保護具:	耐薬品性のある保護手袋を着用してください。
眼と顔の保護具:	化学用ゴーグルまたは保護眼鏡を着用してください。
皮膚と身体の保護具:	適切な保護服を着用してください。
呼吸器の保護具:	暴露限界を超えたり、刺激性がある場合は、承認された呼吸保護具を着用してください。
熱危険防止:	通常の使用には必要ありません。
環境暴露対策:	製品を周囲に放出しないでください。
消費者の暴露防止管理:	使用中は飲食または喫煙をしないでください。

## 9. 物理的及び化学的性質

### 基本的な物理化学的特性に関する情報

物理的状态:	液体
外観:	グレー
色:	グレー
臭い:	低臭気
臭気閾値:	なし
pH:	6.5 - 8.5
蒸発率:	データなし
融点:	データなし
凝固点:	0°C
沸点:	100°C
引火点:	>93.5°C
自然発火温度:	データなし
分解温度:	データなし
燃焼性:	データなし
蒸気圧:	データなし
相対的蒸気密度(20°C時):	データなし
密度:	1.12g/cm <sup>3</sup>
相対密度:	データなし
溶解性:	水溶性
分配係数:N-オクタール/水:	データなし
粘度:	データなし
粘度、動粘性:	データなし
粘度、動的:	20,000 - 27,000 cP
爆発限界:	データなし
粒子特性:	データなし

### その他の情報

VOC 含有量:	<1g/L(SCAQMD 規則 1168,USA)
----------	---------------------------

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性

通常の条件下では、危険な反応は起こりません。

### 化学的安定性

推奨される取扱い及び保管条件下では安定です(7項参照)。

### 危険有害反応可能性

危険な重合は起こりません。

### 避けるべき条件

直射日光、極端な高温または低温、混触禁止物質。

### 混触危険物質

強酸・強塩基・強酸性物質

### 危険有害な分解生成物

炭素酸化物(CO、CO<sub>2</sub>)・チタンの酸化物

## 11. 有害性情報

### 毒物学的影響に関する情報

暴露経路: 経皮、眼接触、吸入、経口  
急性毒性(経口): (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
急性毒性(経皮): (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
急性毒性(吸入): (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。

黒鉛(7782-42-5)	
LD50 経口ラット	>2000 mg/kg
LD50 ラット吸入	>2000 mg/m <sup>3</sup> (暴露時間: 4 時間)

二酸化チタン(13463-67-7)	
LD50 経口ラット	>10000 mg/kg
LD50 ラット吸入	>5.09 mg/L/4 時間

皮膚腐食性/刺激性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
眼に対する重篤な損傷/刺激性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
呼吸器感受性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
皮膚感受性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
生殖細胞変異原性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
発がん性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
二酸化チタンは製品の液体マトリックスに結合しており、通常の条件下や予見可能な粉塵が発生した場合、吸入による二酸化チタンの粉塵への反復または長期の暴露は、呼吸器系の癌を引き起こす可能性があります。

酸化チタン(13463-67-7)	
IARC グループ	2B

生殖毒性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
STOT-単回暴露: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
STOT-反復暴露: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
二酸化チタンは製品の液体マトリックスに結合しており、通常の条件下や予見可能な粉塵が発生した場合、吸入による二酸化チタンの粉塵への反復または長期の暴露は、呼吸器系の癌を引き起こす可能性があります。  
吸引性呼吸器有害性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
その他の情報: 追加情報はありません。

## 12. 生態情報

### 毒性

水生急性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。  
水生慢性: (分類対象外)入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。

黒鉛(7782-42-5)	
LD50 魚類 1	>100 mg/L (暴露時間: 96 時間 - 生物種: Danio rerio [半静的])
EC50 - 甲殻類 [1]	>100 mg/L (暴露時間: 48 時間 - 生物種: Daphnia magna [静的])
ErC50 藻類	>100 mg/L (暴露時間: 72 時間 - 生物種: Pseudokirchneriella subcapitata)

	[静的]
NOEC 慢性魚類	>100 mg/L (暴露時間: 96 時間 - 生物種: Danio rerio [半静的])
NOEC 慢性甲殻類	>100 mg/L (暴露時間: 48 時間 - 生物種: Daphnia magna [静的])
NOEC 慢性藻類	>100 mg/L (暴露時間: 72 時間 - 生物種: Pseudokirchneriella subcapitata [静的])

### 残留性及び分解性

ヘルミボンド 870	
残留性及び分解性	確立されていません。

### 生体蓄積性

ヘルミボンド 870	
生態蓄積性	確立されていません。

### 土壌中での移動性

ヘルミボンド 870	
生態 - 土壌	水に触れると浸出します。

### その他の有害影響

オゾン層への有害性: (分類対象外) 入手困難なデータに基づき、分類基準に合致しない。

その他の情報: 環境への放出を避けること。

## 13. 廃棄上の注意

### 廃棄物処理方法

地域法規制(廃棄物): 廃棄は公的な規則に従って行わなければなりません。  
 廃棄物処理方法: 地域の規則に従っている場合は、埋め立てまたは焼却できます。  
 下水処理に関する推奨事項: 廃棄物を下水に捨てないでください。排水溝には流さないでください。  
 廃棄物処理に関する推奨事項: 廃棄物は、すべての都道府県や市町村、地方自治体の規制に従って処理する必要があります。  
 追加情報: 管理された焼却または認可された廃棄物処理場を通して廃棄します。  
 生態 - 廃棄物: 環境への不必要な放出を避けてください。

廃棄物は、すべての都道府県や市町村、地方自治体の規制に従って処理する必要があります。

環境保護 - 廃棄物: 環境への放出を避けてください。

## 14. 輸送上の注意

本初期記載された出荷に関する記述は、SDS が作成された時点における特定の家庭に従って作成されたものであり、SDS が発行された時点では既知であったかもしれないし、既知でなかったかもしれない多くの変数に基づいて変化する可能性があります。

### NURTDG に準拠

輸送規制対象外

### IATA に準拠

輸送規制対象外

### IMDG/IMO に準拠

輸送規制対象外

### MARPOL 付属書 II 及び IBC コードに従ったバルク輸送

該当なし

### その他の情報

補足情報なし。

## 15. 適用法令

### 規制情報

黒鉛(7782-42-5)	
外国為替及び外国貿易管理法	輸出貿易管理令, 別表第 1, 2 項

<p><b>規制参照</b>                  米国 TSCA(有害物質規制法)在庫目録に記載 - 状態:稼働                  カナダ DSL(国内物質リスト)に記載                  EEV 在庫目録 - EINECS(欧州既存商業化学物質在庫目録)に記載                  オーストラリア工業化学物質導入スキーム(AICIS 在庫目録)に記載                  PICCS(フィリピン化学物質在庫目録)に記載                  KECL/KECI(韓国既存化学物質在庫目録)に記載                  IECSC(中国生産・輸入既存化学物質在庫目録)に記載                  NZIoC(ニュージーランド化学物質在庫目録)に記載                  INSQ(メキシコ全国化学物質在庫目録)に記載                  TCSI(台湾化学物質在庫目録)に記載                  NCI(ベトナム国家化学物質在庫目録)に記載</p>
--

<b>酸化チタン (13463-67-7)</b>	
<b>労働安全衛生法</b>	表示すべき有害物質(法第 57 条第 1 項、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号、別表第 9) 届出物質(法第 57 条-2、施行令第 18 条第 1 号、第 2 号、別表第 9) 酸化チタン(IV)(省令番号:191)
<b>海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律</b>	有害液体物質 Z 類(法第 3 条第 3 項、施行令第 1 条-2、別表第 1 号 3)
<b>外国為替及び外国貿易管理法</b>	輸出貿易管理令別表第 1-16
<b>塵肺法</b>	粉塵作業(法第 2 条、施行規則第 2 条別表)
<p><b>規制参照</b>                  米国 TSCA(有害物質規制法)在庫目録に記載 - 状態:稼働                  カナダ DSL(国内物質リスト)に記載                  EEV 在庫目録 - EINECS(欧州既存商業化学物質在庫目録)に記載                  オーストラリア工業化学物質導入スキーム(AICIS 在庫目録)に記載                  PICCS(フィリピン化学物質在庫目録)に記載                  日本 ENCS(既存・新規化学物質在庫目録)に記載                  KECL/KECI(韓国既存化学物質在庫目録)に記載                  IECSC(中国生産・輸入既存化学物質在庫目録)に記載                  NZIoC(ニュージーランド化学物質在庫目録)に記載                  労働安全衛生法(ISHL)に記載                  INSQ(メキシコ全国化学物質在庫目録)に記載                  TCSI(台湾化学物質在庫目録)に記載                  NCI(ベトナム国家化学物質在庫目録)に記載</p>	

**16. その他の情報**

最新改訂日: 2023 年 5 月 3 日  
 情報源: 本書は、日本の危険有害性情報伝達基準の SDS 要求事項(JIS Z 7253 及び JIS Z 7252)に従って作成しています。  
 その他の情報: 本書は、JIS Z 7253 及び JIS Z 7252 の SDS 要求事項に従って作成しています。

日本 GHS SDS

「この情報は、当社の現在の知識に基づいており、健康、安全および環境要件のみを目的として製品を説明することを意図しています。この情報は、製品の特定の特性を保証するものではありません。」

## 保証規定

本製品は、米国 DESCO Industries Inc. 社により製造され、日本国内の販売、保守、サービスは、DESCO JAPAN 株式会社が担当するものです。

本製品が万一故障した場合は、製品購入後一年以内については無料で修理調整を行います。ただし、以下の項眼に該当する場合は、上記期間内でも保証の対象とはなりません。

- (1) 取扱説明書以外の誤操作、悪用、不注意によって生じた故障。
- (2) 当社以外で行われた修理、改造等による故障。
- (3) 火災、天災、地変等による故障。
- (4) 使用環境、メンテナンスの不備による故障。

保証の対象となるのは、本体で付属品、部品等の消耗は、保証の対象とはなりません。

\* 本保証は、上記保証規定により無料修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

\* 本保証内容は、日本国内においてのみ有効です。

機器に明らかなる不良がある場合については、下記内容を当社にご連絡下さい。

- |                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| 1) 機種名または、品番       | 4) ご購入年月日       |
| 2) 製品シリアルナンバー      | 5) 御社名、部署名、担当者名 |
| 3) 不良内容(できるだけ具体的に) | 6) 連絡先          |

以上の内容を検討致し返却取扱ナンバーを御社に連絡致します。製品を返却する場合は、返却取扱ナンバーを製品に添付してご返却下さい。

返却ナンバーが表示されていない場合は、保証の対象とならない場合があります。

# DESCO ASIA

DESCO JAPAN 株式会社

〒289-1143

千葉県八街市八街い 193-12

Tel: 043-309-4470

<http://www.descoasia.co.jp/>